

Rhythm of Green

石橋文化センター情報誌 みどりのリズム

January, 2017
Vol.334

1



第45回市民ブラスコンサート

「ニューイヤー・バンド・フェスティバル」開催



石橋文化センター
ISHIBASHI CULTURAL CENTER

謹んで新春のごあいさつを申し上げます



公益財団法人久留米文化振興会
理事長・久留米市美術館館長 檜原利則



2016.11.19 久留米市美術館開館式の様子

旧年中は、市民の皆様をはじめ、広域から多くの皆様に石橋文化センターにご来園いただき、厚くお礼申し上げます。

石橋文化センターは、1956(昭和31)年4月26日に株式会社ブリヂストンの創業者であり、久留米市名誉市民である石橋正二郎氏が「世の人々の楽しみと幸福の為に」の理念の下、創業の地である久留米に寄贈された総合文化施設です。

開園60周年の節目となった昨年は、中心施設である石橋美術館が特別展「石橋美術館物語1956久留米からはじまる。」を最後に、多くのファンに惜しまれながら60年の歴史に幕を下ろしました。

石橋美術館は2016年10月に公益財団法人石橋財団から久留米市へ運営が移行し、11月19日に久留米市美術館として開館しました。久留米市美術館のビジョンは「とき・ひと・美をむすぶ美術館」です。このビジョンの下、石橋文化センター全体を一つのミュージアムとして捉え、魅力的な展覧会の開催や園内の四季折々のイベント、園内各施設の連携、さらには「アートフェスティバル」等を積極的に進めることで、名実共に久留米市の美術館として多くの人々に愛され、親しまれるよう努めてまいります。

すでに、美術館開館に併せて文化センター全体の新たなブランディングとして、園内全体のゾーニング、新たなロゴマークを活用したサインや印刷物の制作、正門付近の改修、ガーデンテラスの新設、ベンチ類の更新などを公益財団法人石橋財団のご支援をいただき実施したところです。

また、石橋美術館別館は公益財団法人石橋財団のご支援により石橋正二郎記念館として改修、久留米市に寄贈され、久留米市美術館と同時に開館しました。記念館は、石橋正二郎氏の事績を「事業」「文化」「美術」の視点で紹介する一般公開施設です。市の発展に大きく貢献した正二郎氏の人となりパネル、映像、音声で分かりやすく紹介していますので、多くの皆さんにご来館いただければ幸いです。

さて、現在、美術館2階では、「2016ふたたび久留米からはじまる。九州洋画」を開催しており、久留米出身の女優・吉田羊さんの音声ガイドをお楽しみいただけます。1階では子どもさんも楽しめる「九州をあそぼうダンボールアート遊園地inくるめ」を開催しております。この2つの開館記念展は1月22日まで開催しています。

今年も、石橋文化センターへのご来園を心よりお待ちしておりますとともに、皆様のご健康とご多幸を心からお祈り申し上げます。

石橋文化センター開園60周年記念事業

第45回市民ブラスコンサート ニューイヤー・バンド・フェスティバル

2017年1月9日(月・祝)

13:30開演(13:00開場) 石橋文化ホール

1970年に「市民ブラスコンサート」として始まり、新年の幕開けをブラスの音色で華やかに彩る恒例のコンサート。出演は、久留米吹奏楽連盟の加盟団体が構成され、今年も約450名の幅広い世代の出演者を迎えます。

華やかで躍動的な「ステージ・ドリル」、息を合わせた迫力あるアンサンブルが魅力の「合同演奏」、そして熟練の演奏技術と美しい音色で魅了する「一般・職域吹奏楽団」と見どころ満載のステージをぜひお楽しみください!

料 金 入場無料(全自由席、要整理券)

○整理券配布場所 ※各所とも枚数に限りがあります。

石橋文化センター、木下楽器店、岩田屋久留米店、久留米市役所正面受付、市民センター(5カ所)、総合支所(4カ所)、西鉄・JR久留米駅観光案内所



第1部/ステージ・ドリル

久留米児童吹奏楽団
久留米信愛女学院吹奏楽部
(中学・高校・短大)

第2部/合同演奏

中学校合同吹奏楽団
牟田山中学校吹奏楽部
良山中学校吹奏楽部
明星中学校吹奏楽部
宮ノ陣中学校吹奏楽部
筑邦西中学校吹奏楽部
青陵中学校吹奏楽部
高牟礼中学校吹奏楽部
櫛原中学校吹奏楽部

高校高専合同吹奏楽団

久留米信愛女学院高校吹奏楽部
久留米商業高校吹奏楽部
久留米学園高校吹奏楽部
祐誠高校吹奏楽部
久留米工業高等専門学校吹奏楽部

第3部/一般・職域吹奏楽団

ブリヂストンK2バンド
City Winds久留米市民吹奏楽団(NPO)
ブリヂストン吹奏楽団久留米

公益財団法人久留米文化振興会(石橋文化センター)職員募集

職種・人員 一般職員 1人程度

職務内容
・石橋文化センター内施設(文化ホール・文化会館・久留米市美術館等)の管理運営
・音楽や演劇など文化芸術の振興に係る自主事業の企画及び実施
・石橋文化センターミュージアム化事業及び園内集客事業等の企画及び営業
・公益財団法人の管理運営に必要な庶務など

資格 1987年4月2日以降に生まれた人 学歴は問わない

採用日 2017年4月1日から

休日 シフト制により、4週を通じて8日間及び祝祭日の振替日、年末年始(12/28~1/3)、当財団規程による有給休暇あり。

給与 176,700円程度(大卒22歳)

選考方法
【1次試験】 ●日時：2017年2月12日(日) 9:30集合
●場所：石橋文化会館
●内容：教養試験(大学卒程度・択一式)、適性検査、専門試験(論文)
【2次試験】 ※1次試験合格者のみ
●日にち：2017年3月4日(土)
●内容：集団討論、面接試験

申込期間 2017年1月10日(火)~2017年1月31日(火) 9:00から17:00まで ※1月16日、23日、30日の月曜は除く

受験手続 郵送の場合は、1月28日(土)までの消印のあるものに限り受け付けます。

お問合せ 専用申込書による。申込書は石橋文化センター、市庁舎などに準備。石橋文化センターホームページでもダウンロード可
公益財団法人久留米文化振興会 総務課 TEL0942-31-8710 FAX0942-39-7837

久留米市美術館 KURUME CITY ART MUSEUM

本館2階 | 久留米市美術館 開館記念

2016ふたたび久留米からはじまる。九州洋画

2016年11月19日(土)——2017年1月22日(日)

九州に生まれた、あるいは九州にゆかりのある総勢65名の洋画家たちの作品約110点によって、明治時代から現代まで受けつがれる洋画の流れをたどるとともに、九州の豊かな文化力と魅力も伝えます。黒田清輝(鹿児島)、藤島武二(鹿児島)、岡田三郎助(佐賀)、青木繁(福岡)、坂本繁二郎(福岡)、児島善三郎(福岡)、海老原喜之助(鹿児島)、瑛九(宮崎)といったスターたちがこの久留米に集結します。

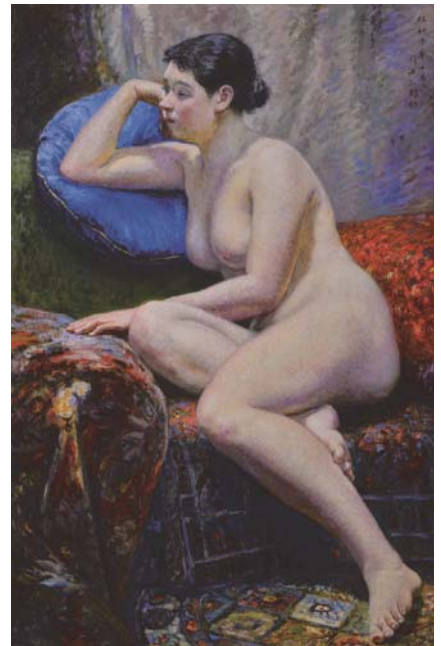
入館料 一般1,000円(800円) シニア700円(500円) 大高生500円(400円)
中学生以下無料

※()内は15名以上の団体料金、シニアは65歳以上 ※上記料金にて、石橋正二郎記念館もごらんいただけます。
※前売券は、チケットぴあ、ローソンチケット取り扱い店などにて600円で販売(Pコード767-907、Lコード85057)



スペシャルナビゲーター **吉田 羊さん**

テレビや映画など各方面で大活躍中の久留米出身の女優・吉田羊さんが音声ガイドで九州洋画の世界をご案内します。音声ガイド/300円



岡田三郎助《裸婦》1935年
佐賀県立美術館蔵 佐賀県重要文化財

関連イベント

■ 新春お年玉プレゼント

1月4日、5日、6日の三日間、美術館本館2階受付にて展覧会ご入場のお客様、先着30名様に、楽水亭での福ぜんざい引き換え券と粗品を差し上げます。

■ ギャラリートーク

(美術館スタッフによるギャラリートーク)

日時/会期中の土曜日(1/14をのぞく)、日曜日
14:00~14:20

集合場所/本館2階エントランス

展覧会チケットが必要です。

■ 九州洋画談義 九州各県の美術館代表による座談会

2回目/2017年1月14日(土)

参集者/松本誠一氏(佐賀県立美術館副館長)

山西健夫氏(鹿児島市立美術館副館長)

吉田 健氏(宮崎県立美術館学芸課長)

時間/14:00~15:30 会場/本館1階多目的ルーム

進行役/森山秀子(久留米市美術館副館長兼学芸課長)

聴講は無料ですが、展覧会チケットが必要です。

本館1階 | 久留米市美術館 開館記念

九州をあそぼう

ダンボールアート遊園地 in くるめ

2016年11月19日(土)——2017年1月22日(日)



佐賀 高床住居すべり台

チャンピオンズ(テレビ東京)などでおなじみのダンボール王・岡村剛一郎が驚きの発想と技術によって生み出すダンボールアートの世界をご紹介します。今回のテーマは「九州」。九州各県の見どころをダンボール製の遊具に仕立て、1部屋1県、福岡、佐賀、長崎、熊本、大分、宮崎、鹿児島、沖縄をテーマとし8部屋で展開します。九州の地理や文化をご紹介しますパネルも設置。ぜひご家族でお楽しみください。

入館料 3歳以上500円、2歳以下は無料(小学生以下は保護者同伴) ※本館1・2階両展をご覧になる場合は割引があります。

次回展覧会

生誕140年 吉田博展

2017年2月4日(土)——3月20日(月・祝)

久留米出身で、明治から昭和にかけて風景画の第一人者として活躍した吉田博の大回顧展。湿潤な日本の風景をみずみずしい感性で描いた水彩画や、雄大な高山美をとらえた油彩画、ダイアナ元妃にも愛された木版画のほか、初公開の写生帖など約230点を紹介します。全国5会場を巡回し、九州では久留米市美術館のみでの開催となります。

入館料 一般1,000円(800円) シニア700円(500円) 大高生500円(400円) 中学生以下無料

※()内は15名以上の団体料金、シニアは65歳以上 ※上記料金にて、石橋正二郎記念館もごらんいただけます。

※前売券は、チケットぴあ、サークルK・サンクス、セブンイレブン(Pコード767-908)、ローソンチケット(Lコード85058)取扱各店にて、600円で販売



吉田博《劔山の朝》1926年 個人蔵

関連イベント

■ 美術講座

1回目/日時:2月18日(土) 14:00(13:30開場)~15:30

講師:安永幸一氏(元福岡市美術館副館長)

内容:「吉田博-その人と芸術」

2回目/日時:3月4日(土) 14:00(13:30開場)~15:30

講師:西山純子氏(千葉市美術館主任学芸員)

内容:「吉田博の木版画」

会場/本館1階多目的ルーム

定員/各回先着70名 展覧会チケットが必要です。

■ ギャラリートーク(美術館スタッフによるギャラリートーク)

日時/会期中の土曜日(2/18、3/4をのぞく)、日曜日 14:00~14:20

集合場所/本館2階エントランス 展覧会チケットが必要です。

■ ワークショップ(要事前申込)

日時/2月25日(土)

①10:00~12:00、②13:30~15:30

内容/作品をイメージしたキャンドル作り

会場/本館1階多目的ルーム

定員/各回15名※申込方法など詳細は展覧会チラシ、美術館ホームページに掲載

本館1階 | 展覧会スケジュール

■ 第38回 久留米市高齢者作品展

2月2日(木)~2月5日(日) 入場無料

■ 平成28年度 第65回 福岡県小学校児童画展・ 第36回 筑後地区児童画作品展

2月9日(木)~2月14日(火) 入場無料

■ 久留米市中学校美術作品展

2月16日(木)~2月23日(木) 入場無料

■ 第65回 久留米市総合美術展 同時開催 美術文芸コラボ展

一般300円/高校生以下無料

3月 8日(水)~3月12日(日) I期:彫刻・書道・デザイン

3月15日(水)~3月19日(日) II期:洋画・工芸

3月22日(水)~3月26日(日) III期:日本画・水墨画・写真

1F展示室で開催の展覧会、ギャラリー貸出に関する詳しい情報は、久留米市美術館 0942-39-1131 担当:後藤・平島までお気軽にお問い合わせください。

石橋正二郎記念館 SHOJIRO ISHIBASHI MEMORIAL MUSEUM

石橋正二郎氏は生涯を通じて、故郷である福岡県久留米市の発展に尽くしました。郷里の発展と文化振興を願い建設した石橋文化センターは、1956年の開園当初から多くの人々に親しまれるとともに、時代の要請に応じてその姿を変えてきました。当記念館では、その芸術文化の拠点としての変遷と、石橋正二郎氏の歩みやひととなり、映像や音声などのマルチメディア資料なども交えながら紹介します。

入館料 一般・シニア・大高生 300円 中学生以下無料

※久留米市美術館主催展覧会のチケットをお持ちのお客様は無料で入館できます。

休館日 月曜日、展示替え期間中、年末年始



ホールイベント情報 HALL EVENT INFORMATION

石橋文化ホール	
9(月・祝) 13:30	石橋文化センター開園60周年記念事業 第45回市民プラスコンサート 2017ニューイヤー・バンド・フェスティバル 主 石橋文化センター tel.0942-33-2271 無料 (要整理券)
13(金) 18:30	小椋佳 歌談「老猿(おいざる)の会」 全席指定6,000円 ※未就学児童入場不可 問 キョードー西日本 tel.092-714-0159
14(土)・ 17(火) 10:00 - 21:00	ちょっと気軽にスタインウェイ ～スタインウェイピアノを弾こう～ 主 石橋文化センター tel.0942-33-2271 3,000円 (予約制)
27(金) 9:30 - 15:30	第54回筑後地区小学校音楽祭 合奏の部 問 筑後地区小学校音楽教育研究会 tel.0942-78-3216(大城小学校:大塚) 無料

2/5(日) 13:30	鶴陽音楽会 問 鶴陽音楽協会事務局 tel.0944-73-8940 無料
石橋文化会館小ホール	
21(土) 14:00 - 16:00	平成28年度久留米市うつ病対策講演会 こころとからだを整える～知っておきたいうつ病予防～ 問 久留米市保健所 保健予防課 tel.0942-30-9728 fax.0942-30-9833 無料(要申込)
文化センター共同ホール	
22(日)・ 27(金) 10:00 - 21:00	ちょっと気軽にKAWAI EX 主 石橋文化センター tel.0942-33-2271 2,000円 (予約制)
29(日) 9:30	カラオケ発表会 問 カラオケ喫茶JuJu tel.0942-21-5681 無料

※ 上記内容は2016年12月15日現在のものです。また、上記内容については主催者が会場の申し込みをされる際に申し出られたものですので、主催者の都合により変更になる場合があります。

主 公益財団法人久留米文化振興会主催事業 問 お問合せ

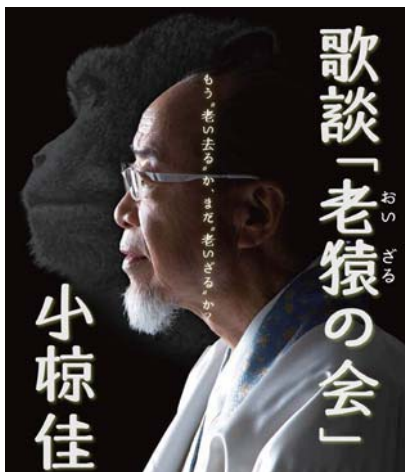
EVENT FOCUS

小椋佳 歌談「老猿(おいざる)の会」

2017年1月13日(金) 18:30開演(18:00開場)
石橋文化ホール

「シクラメンのかほり」、「夢芝居」、「旅の雨に」、「俺たちの旅」、「愛しき日々」、「愛燦燦」など多数のヒット作でおなじみのシンガーソングライター小椋佳の歌とトークをお楽しみください。

料金 ¥6,000 全席指定/未就学児童入場不可



ちょっと気軽に KAWAI EX

2017年1月22日(日)・27日(金)

10:00～21:00(1人2時間まで利用可)
文化センター共同ホール ※要事前申込

カワイのフルコンサートグランドピアノ「EX」は、ショパン国際ピアノコンクールをはじめ、数多くの国際コンクールにおいて公式ピアノとして採用されています。このカワイEXを1人2時間まで弾くことができますので、コンクールやコンサート前の練習などでご利用ください。お申込み、お問い合わせは石橋文化センターTEL0942-33-2271へご連絡ください。

料金 ¥2,000 (1時間)

付き添いを合わせて3人まで/4人目からは1人につき500円増(最大5人まで)



チケット情報 TICKET INFORMATION

みゆ〜ず倶楽部会員特典。割引マークの付いたチケットを10%割引で1人2枚まで購入可(電話予約可)。ただし、石橋文化センター窓口のみ販売。



久留米市美術館		サザンクス筑後 小ホール	
2/4(土)~ 3/20(月・祝) 10:00 - 17:00	生誕140年 吉田博展 問 久留米市美術館 tel.0942-39-1131 (入館は閉館の30分前まで) 販売期間 1/4(水)~2/3(金)	前売り 600円	29(日) 14:00 小さなひろばの片隅で 問 サザンクス筑後 tel.0942-54-1200
石橋文化ホール		全席自由 一般1,500円 4歳~高校生700円	
13(金) 18:30	小椋佳 歌談「老猿(おいざる)の会」 問 キョードー西日本 tel.092-714-0159	2/5(日) 14:00	春風亭小朝 独演会 問 サザンクス筑後 tel.0942-54-1200
久留米シティプラザ ザ・グランドホール		全席指定 一般3,000円 (当日500円増)	
25(水) ②18:30	氷川きよし コンサートツアー2017 問 (株)鈴木企画 tel.092-285-4864	大牟田文化会館 大ホール	
え〜るピア久留米 視聴覚ホール		第42回 九州公演 日本フィル in kyusyu 2017 問 大牟田日本フィルの会事務局 tel.0944-53-0430 (コーヒースタロンはら)	
14(土) ①11:00 ②14:00 ③18:30	校庭に東風吹いて 問 映画を観る会「くるめ稲の花」 tel.090-5293-2205 (野田)	2/19(日) 14:00	全席指定 ロイヤル7,000円 S席一般6,500円、学生3,500円 A席一般6,000円、学生3,000円 C席3,500円
そよ風ホール		九州国立博物館	
21(土) 14:00	柳田理科雄 サイエンスショー 問 そよ風ホール tel.0943-74-4000	1(日)~ 3/5(日) 9:30 - 17:00	宗像・沖ノ島と大和朝廷 問 九州国立博物館 tel.050-5542-8600 (入館は閉館の30分前まで)
おりなす八女ハーモニーホール		福岡市博物館	
3/5(日) 15:00	宮田大 チェロリサイタル 問 おりなす八女 tel.0943-22-5332	14(土)~ 3/20(月・祝) 9:30 - 17:30	フィンランド・デザイン展 問 福岡市博物館 tel.092-845-5011 (入館は閉館の30分前まで)
佐賀市文化会館中ホール		21(土) 14:00	
全席指定 一般1,000円		ザ・トロンボーンアンサンブルマイナーズ 第11回佐賀定期 問 ザ・トロンボーンアンサンブルマイナーズ tel.090-4148-7726 (水田)	
全席指定 一般3,500円		全席自由 一般1,500円 高校生以下800円	

※ 上記内容は2016年12月15日現在のものです。また、上記内容については主催者が会場の申し込みをされる際に申し出られたものですので、主催者の都合により変更になる場合があります。

主 公益財団法人久留米文化振興会主催事業 問 お問合せ

久留米市立中央図書館 KURUME CITY CENTRAL LIBRARY

久留米市美術館開館記念展の関連図書を展示・貸出しています

2階一般室では、1月22日(日)まで久留米市美術館本館2階で開催されている「2016ふたたび久留米からはじまる。九州洋画」に関連する図書を展示・貸出しています。「筑後洋画の先覚 森三美」、「山と水の画家 吉田博」、「青木繁 世紀末美術との邂逅」や絵本「しま」(野見山暁治)、児童書「白ひげのこびとのおじいさん」(画平野遼)などがおすすめです。美術館でご覧になった作品を図書で味わってみてはいかがでしょうか。

場所 中央図書館2階



 **久留米市立中央図書館**
KURUME CITY CENTRAL LIBRARY
ISHIBASHI CULTURAL CENTER

〒839-0862 久留米市野中町970番地1
TEL: 0942-38-7116 FAX: 0942-38-7183
URL: <http://www.city.kurume.fukuoka.jp/1060manabi/2060library/index.html>

開館時間 (火~金) 10:00~20:00
(土・日・祝) 10:00~18:00
3階視聴覚ライブラリー
(火~金) 10:00~18:00
休館日 月曜(祝日は開館)、毎月第4木曜

花のある時間 — 石橋文化センターの庭園に咲く四季折々の花を紹介します。

ロウバイ (蠟梅) ロウバイ科ロウバイ属

中国原産の落葉低木で、早春のまだ寒さの厳しい頃に、他の花に先立って蜜蝋(ミツロウ)に似た黄色の花をつけます。甘くて芳しい香りを一面に漂わせることから、英名では、「ウインタースイート」と呼ばれています。「ロウバイ(蠟梅)」という名は、花の色や光沢が蜜蝋に似ているという説や、臘月(陰暦の12月)にウメに似た香りの花をつけることからという説があります。

石橋文化センターでは、楽水亭の東側付近でご覧いただけます。



石橋正二郎名誉市民顕彰会 平成28年度事業 「久留米市美術館 講演と展覧会見学会」

日 時 1月17日(火) 10:30から(講演/60分程度)

会 場 久留米市美術館本館1階多目的ルーム

内 容 久留米市美術館学芸員による講演。また、講演終了後、美術館で開催中の展覧会及び石橋正二郎記念館を鑑賞します。

参加料 無料

定 員 50名程度(先着順)

申込期間 一般/1月4日(水)~1月8日(日)まで(同伴者1名まで申込み可)

申込方法 電話又はFAXにてお申込みください。(住所・氏名・電話番号・会員の有無をお伝えください。)*受付後、当日の参加券(ハガキ)を返送します。

お問合せ 石橋正二郎名誉市民顕彰会事務局 石橋文化センター内 TEL0942-33-2271 FAX0942-39-7837

私たちは久留米市美術館を応援します。

スペシャルパートナー



特別協賛



表紙イラストレーション

木内 達朗 (きうち たつろう)

1966年東京生まれ。イラストレーター。マンガ「チキウズイン」、英国ロイヤルメールのクリスマス切手、ニューヨークタイムズ紙のイラストレーション他、絵本、雑誌、書籍装画など、国内外の仕事多数。

※ すべての掲載催事の内容については、12月15日現在のものです。主催者等の都合により、変更になる場合もありますので、ご了承ください。

石橋文化ホール/石橋文化会館/文化センター共同ホール

休 館 日 月曜日(祝日・振替休日は開館)、年末年始

開園時間 9:00~17:00 ※ 園内は年中無休

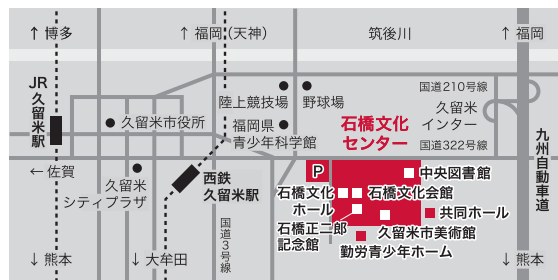
交通案内 <バス> 西鉄バス①⑦⑧⑨⑩系統 JR久留米駅より約15分、西鉄久留米駅より約5分
「文化センター前」下車 <車> 久留米インターより国道322号線へ車で約10分

駐 車 場 8:00~22:00 最初の2時間まで200円、以後30分ごとに100円増。

※ ただし30分以内の出庫は無料。

入庫から24時間最大1,000円 ※ 24時間以降30分ごとに100円増

園内利用のバスは、1台500円最長1日まで。(要予約)



公益財団法人久留米文化振興会
〒839-0862 久留米市野中町1015番地
TEL: 0942-33-2271 FAX: 0942-39-7837
URL: <http://www.ishibashi-bunka.jp>



石橋文化センター公式
Facebook
<https://www.facebook.com/ishibashibunka>